

2020年2月2日(日)

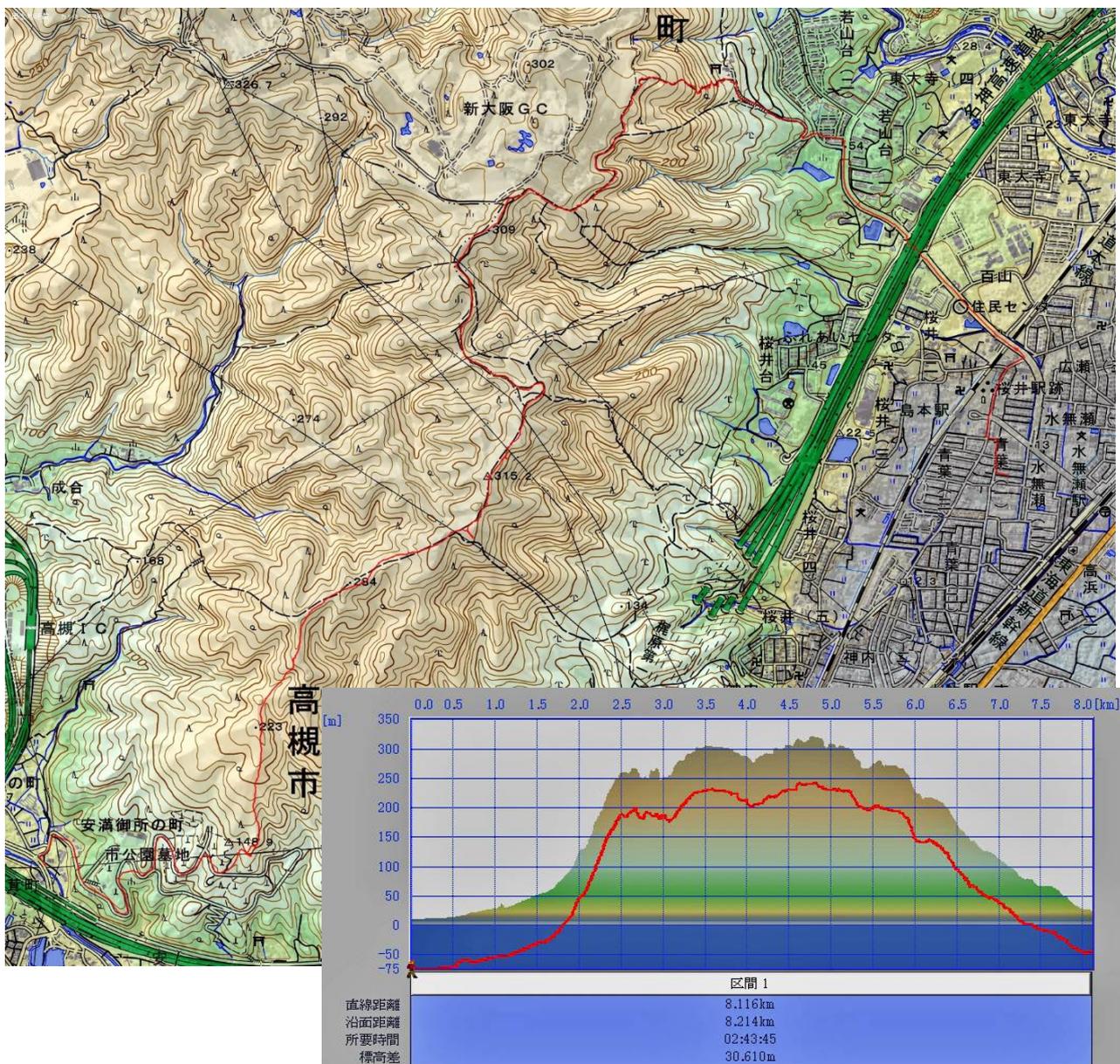
北摂「太閤道」

単独行

コース距離：8.2km、 所要時間：2時間43分(休憩含む)

コースタイム： 自宅(9:09)→(9:41)若山神社→(9:58)稜線→
(10:28)島本展望所(10:36)→(10:55)若山三角点→(10:59)北摂一番
→(11:09)梶原山→(11:30)悠久の丘→(11:36)安満宮山古墳→
(11:52)磐手橋

* 山行軌跡 と 行程グラフ



山行記：

JR島本駅前から桜井の駅跡を通過して高架道に、役場前から若山神社へ。

若山神社から太閤道ハイキングコースに入る、稜線に出るまでがコースできつい登りになると言っても25分程で稜線の大坂ゴルフ場前に着く、ここから尾根歩きでさほどアップダウンのない道歩く。

このコース一番の展望が出来る島本展望所に到着、淀川の三川合流点が見下ろせる場所でもある、今日は霞がかかっていたが遠くまで見渡せる。

ここで一息つき眺望を堪能する、休んでいるときには3人と出会い展望所を後にして若山へ向かう途中も人とすれ違いながらその間灌木が伐採されて淀川がよく見える箇所が何か所もあり葦が茂っているのも確認でき三角点へ。

三角点を確認してから北摂一番展望所に到着、大阪市街側は霞が掛かりすぎて眺望は思わしくない、ここから先は下り坂になってくる分岐をまず悠久の丘側を下って行く、この分岐は金龍寺跡との分岐であるが、金龍寺跡の標識が醜いが皆さんは迷わなく行かれています。

金龍寺跡の道は灌木が多い茂り暗いイメージしかもっていないので私はいつも悠久の丘側を使っている、ベンチが有り休息する場所もあり正面に阿武山が見えて左奥には六甲連山が観ることが出来た。

悠久の丘から高槻公園墓地に係り安満宮山古墳の前を通り公園墓地の中を歩き名神と新名神とを見ながら磐手橋バス停に到着しここからバスでJR高槻駅へ向かった。

太閤道は自宅から近く、何度か歩きに来ているが人に出会わない時はなく今日も10人以上とすれ違った。

四辻の手前で
木が倒れて跨いで



四辻



島本展望所から淀川になる三川合流
を見下ろす



林道と別れ左に道をとる

送電線鉄塔の周りが
整備されベンチもある





若山三等三角点



金龍寺跡との分岐



分岐を左に
登山道を歩いてくると分岐は
判りにくく真直ぐ進めば
悠久の丘に行ける



高槻市の北部



悠久の丘



大阪市街を望むが霞で眺望は悪い